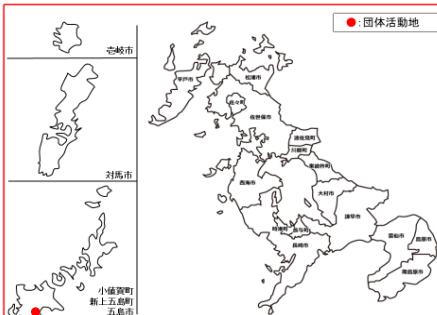


森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体名	大宝・立谷椿の森保全の会		【取組の概要及び活動期間(令和4年度から令和6年度)】				
団体住所	五島市		当地区の広葉樹林は、以前は薪炭として利用していたが、近年は燃料として利用されることもなく荒廃してきた。その中には五島市の特産物「椿油」の原料が収穫できる椿の木が多く自生しており、潜在的な価値は高いものである。そのため玉之浦郷が「玉之浦椿の森保全の会」を設立し、地元の住民が中心となり、地域の自生椿林の整備、里山の環境の保全活動を実施し、利用価値の高い「椿油」の原料である椿の実の収穫を増やして地域の経済の活性化に寄与していきたい。				
活動区域	五島市玉之浦町		また多様な年代、職種、経歴のメンバーが活動することにより、里山の機能を理解し、その大切さについての普及啓発、意識の向上を図りたい。				
構成員数	23名						
		<p>●: 団体活動地</p> 					
	地域環境保全タイプ		森林資源 利用タイプ (ha)	森林機能 強化タイプ (m)	関係人口創 出・維持タイ プ (回)	資機材購入	
	里山林保全 (ha)	侵入竹除去 竹林整備(ha)					
令和4年度	5. 1						
活動状況 (写真)							
令和5年度	5. 1						
活動状況 (写真)							
令和6年度	5.1						
活動状況 (写真)							